

TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝の省エネの取り組みを 評価していただきました。

31%

▶▶約31%省エネ*



**熱源機「ユニバーサルスマートX」
RUA-SP24 他基本型式全3機種**の組合せ

ビル空調や産業用・プロセス用の空冷ヒートポンプ式モジュール熱源機。大容量のインバータ twin ローター圧縮機などの搭載によりエネルギー消費効率を向上させて、従来機に比べて約31%の省エネ*を達成しました。各モジュールはバックアップ機能を備え、安心して使用できます。

※当社 RUA-SP241HN1C (冷却定格 COP6.3) と従来機 RUA-TBP0303HN-A (冷却定格 COP4.8) の比較

平成23年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催: 財団法人省エネルギーセンター

40%

▶▶消費電力約40%低減*¹



**記憶媒体「エンタープライズ用 SSD」^{※2}
MK4001GRZB 他全3機種**

サーバーなどに使われる記憶媒体に高速かつ低消費電力の NAND 型フラッシュメモリを採用し、大容量 HDD^{※3} や高速 HDD を組み合わせると、従来の高速 HDD のみのストレージシステムに比べて消費電力を約40%低減しながら、データ読み書きの速度が約17倍^{※1}に向上します。

※1 200TB のストレージシステムを想定。容量比率5%をSSD、95%を高速HDDと大容量HDDとした階層ストレージシステムと、高速HDDのみの従来システムとで比較した場合 ※2 ソリッド・ステート・ドライブ ※3 ハード・ディスク・ドライブ

平成23年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催: 財団法人省エネルギーセンター

40%

▶▶消費電力約40%削減*



**冷凍冷蔵庫「VEGETA」シリーズ
GR-E50FX/E55FX**

夏場に節電効果の高いツイン冷却システムを採用。霜取り時の消費電力を約40%*削減しました。また真空断熱材の効果的な配置や、節電モード*の搭載など総合的な省エネを図っています。※当社シングル冷却商品 GR-D38N とツイン冷却商品 GR-E50FX の比較。06 年新測定方法 JIS C 9801 (2006 年) により測定。GR-D38N: 181W, GR-E50FX: 109W。氷抑え目の運転をするために、食品保存に影響を及ぼさない範囲で庫内温度を約1~1.5℃低めに設定します。冷凍室【中】・冷蔵室【中】設定での1日あたりの消費電力量から算出。JIS C 9801-2006 年測定基準とは異なります。

平成23年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催: 財団法人省エネルギーセンター

54%

▶▶消費電力約54%削減*



DC モーター搭載扇風機「SIENT」F-DLN100

DC インバーターモーターの採用により低消費電力化を実現。消費電力を当社従来機種に比べ約54%削減*(首振りなし)。トップクラスの省エネを達成しました。

※2011年度機種 F-LN10 との比較による。F-DLN100: 16W (風量レベル7・首振りなし) F-LN10: 35W (60Hz 強運転・首振りなし)

平成23年度
省エネ大賞
(製品・ビジネスモデル部門)
主催: 財団法人省エネルギーセンター

平成23年度 省エネ大賞(製品・ビジネスモデル部門)受賞

8,149_t

▶▶約8,149トンの
CO₂削減*



**四日市半導体工場の省エネ活動
「ポテンシャル追求による動力設備の省エネルギー」**

東芝四日市工場のクリーンルームの空調設備等で、エネルギー使用量を削減限界まで追求し、2010年度の電力量16,692MWh、都市ガス101,000m³の省エネにより、8,149トンのCO₂削減を実現しました。

※CO₂排出量の算出に用いる電力CO₂排出係数を、0.474トン-CO₂/MWhとしています。

平成23年度 省エネ大賞(省エネ事例部門)受賞

eco スタイル

東芝のecoスタイル。それは、快適に暮らしながらエコになる、新しいライフスタイル。そして、エネルギーを効率よくつくり、上手につかう、新しい社会のスタイル。これからも東芝はecoスタイルで、ますます省エネできる暮らしと社会を、実現していきます。どうぞご期待ください。